



## 情報セキュリティ

今月は文部科学省が公開している「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン（令和4年3月）」を参考に考えていきたい。そのガイドラインには、「情報セキュリティとは、大切な情報（情報資産）を様々な脅威から守り、安心・安全な状態を保つこと」とある。「脅威」といっても、思い当たるだけでもいろいろある。例えば、コンピュータウイルスにより大切な情報が外部に漏れたり、悪意のある人間によりデータが壊されたり、データが改ざんされたり、悪意がなくても人的な情報の持ち出しによる紛失や、台風や地震等の自然災害などによるデータの消滅など、要因はいろいろある。学校全体、地域、保護者や児童生徒を含めた学校関係者等を様々な脅威から守るための危機管理は必要不可欠である。

以前ニュースで、他県においてUSBメモリが入った鞆を紛失し市民の個人情報情報が漏洩の危険にさらされているとの報道があった。幸いなことに、鞆が発見され、USBメモリも使われた形跡がなかったようで、それ以上の問題には発展しなかった。では、学校の情報セキュリティはどうなっているのだろうか。学校で取り扱う個人情報、成績に関するデータ、指導要録、家庭調査票等、様々な機密性の高い情報を扱っている。基本的にはこれらの情報は、教職員以外にはアクセスできない校務系の Google フォルダ等に保管され、学校外へは持ち出さない事になっている。しっかりと保管されていることを確認できているだろうか。不適切に情報のコピーを取ったりしていないだろうか。情報セキュリティを強固なものにするためには、定期的に、全教職員で学校外の持ち出し禁止や不適切な情報のコピーを行わない、個人のUSBメモリは使用前に必ずウイルスチェックする等、セキュリティ対策の確認を行う場が必要である。また、Google 内の情報保管についても、いつまでも残しておくのではなく、必要のない情報は、一定期間が過ぎたら速やかに削除することも危機回避に繋がる。

では、セキュリティ対策の基本をガイドラインから見よう。「セキュリティ対策は、時代に即したICT環境を安心・安全かつ十分に活用することを目的に行われるべき」とある。つまり、情報セキュリティは「利活用が目的」なので、ICTを使わせない、活用の制限を厳しくすることではないということである。禁止、制限ではないことが理解できる。むしろ児童生徒の活用実践や教職員の活用実践を積み重ねることが重要である。

そこで、利活用のための情報セキュリティ対策を整理すると、「何を」「何から」「どのように」を守るかを明らかにする必要がある。「何を」はもちろん、学校が保有している情報全般の「情報資産」である。「何から」は前半部分で述べた様々な脅威からである。ちなみに教育研究所では、児童生徒用端末の一括管理を行っており、不適切な検索等があれば、使用をブロックし、学校側へ連絡している。「どのように」は、大きく分けて人的セキュリティと物理的セキュリティの二つがあり、人的セキュリティ対策は、校内研等の実施、児童生徒への情報モラル教育の充実等である。物理的セキュリティ対策は、パスワードの設定等、悪意のある他者から、アクセス出来ない等の制限を行うことである。最低でも人的、物理的対策を総合的に行う必要があると考える。また、脅威は年々巧妙化しているため、常に最新のセキュリティ対策を行うことが大事である。今回述べてきた対策は、一部であり、他にもいろいろあると思う。情報セキュリティ対策について、引き続き教育研究所も学校支援を行い、学校も出来る対策をしっかりと行い、情報資産の保護に関して連携して取り組んでいきたい。

## 8月 研究所事業予定

1(月)	教育講演会	オンデマンド
2(火)	教職2年目研修②	若狭公民館
3(水)	教職3年目研修②	若狭公民館
4(木)	中堅教諭等資質向上研修⑦⑧	各事業所等
5(金)	(社会体験研修)	※受入先により日程変更有
16(火)	中堅教諭等資質向上研修⑨⑩	中央公民館
17(水)	拠点校指導教員連絡協議会②	教育研究所
18(木)	初任者研修⑨ ※午前中実施	真和志庁舎
19(金)	中堅教諭等資質向上研修⑪⑫	中央公民館

## 118期教育研究員

新垣 研究員(幼児教育)  
神崎 研究員(特別活動)  
國場 研究員(ICT教育)

7月に検証保育・授業が行われました。左から新垣、神崎、國場所属校の先生方 ご協力ありがとうございました。



23(火)

原稿検討会

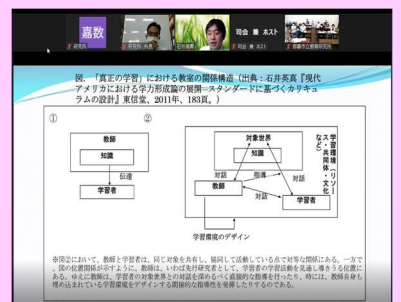
## 那覇市 GIGA スクール運営支援センターについて

GIGA スクール構想によって1人1台端末の活用が進められています。学校現場の多種多様なICTに関する困りごとに対応するため、那覇市立小中学校の教職員が相談できるヘルプデスクを開設し7月13日から運用しています。授業での活用に加え、端末の操作トラブルやネットワーク障害、アプリケーションについて相談できます。<平日>9:00~17:30

**HPより那覇市ICT教育推進部実践事例サイトをご覧ください。**  
夏季休業の間に、授業での活用について相談するなど、1学期後半からの指導に役立てるために是非ご活用ください。

## 令和4年度 教育講演会 配信期間 8/1~8/31

京都大学 准教授 石井英真先生を講師に、『授業づくりの基本と深め方』の演題で教育講演会のオンデマンド配信を行います。アンケート回答者として、各学校4名の名前を挙げてもらっていますが、那覇市立小中学校の教員であればどなたでも視聴可能です。ぜひ、ご視聴ください。



Zoomで事前撮影を行いました。